

〔別紙1〕

隨意契約理由書

件名	宇治川ポンプ場 電気設備改修
契約の相手方	株式会社 明電エンジニアリング
根拠法令	地方公営企業法施行令第21条の14第1項第2号に該当する
<p>随意契約の理由</p> <p>今回改修を行う電気設備は宇治川ポンプ場の電気設備であり、設置年度は1986年度（昭和61年度）で経過年数は37年たっている。本改修の対象である高圧盤の耐用年数は20年であり、耐用年数の約2倍を経過しているため、信頼性が低下している。もし機能不全が発生した場合、ポンプ場の全機能が停止し、市民生活に重大な影響を与えることになる。本改修は、長期間の使用により劣化した主要部品を取り替えることにより、今後の安定的な運転を図るものである。</p> <p>今回改修を行う電気設備は、株式会社明電舎で製造・据付され、独自の技術で設計、製作されたものであり、他社が内部構造を理解して本改修作業を行うことは不可能である。加えて、改修後における技術的な責任の所在を明確にするには製造会社に請け負わせなければならない。</p> <p>上記業者は、製造会社である株式会社明電舎納入機器の修繕、点検・整備業務について業務移管されているため、本改修は上記業者しか履行することができない。</p> <p>以上の理由により、上記業者と随意契約を行うものである。</p>	
担当部署 （問合せ先）	<p>建設局 中央水環境センター 施設課 施設係</p> <p>（電話番号 641-2400）</p>